

平成 19 年 4 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）及び連結業績予想の修正

平成 19 年 3 月 12 日

上場会社名 株式会社アインファーマシーズ

(コード番号: 9 6 2 7 JASDAQ)

(URL <http://www.ainj.co.jp/>)

代表者役職名 代表取締役社長

氏名 大谷 喜一

問い合わせ先 責任者役職名 専務取締役管理本部長

氏名 川井 淳一

(Tel : (0 1 1) 7 8 3 - 0 1 8 9)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・法人税等の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容)

連結(新規)4社(株式会社ホールセールスターズ、株式会社アインスタッフ、株式会社メディウエル、株式会社ダイチク)

2. 平成 19 年 4 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 5 月 1 日～平成 19 年 1 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 4 月期第 3 四半期	59,479	(3.7)	1,529	(33.0)	1,485	(33.7)
18 年 4 月期第 3 四半期	57,340	(40.6)	2,282	(37.0)	2,239	(28.9)
(参考) 18 年 4 月期	76,303	(33.7)	3,083	(7.2)	3,012	(2.2)

	四半期(当期) 純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19 年 4 月期第 3 四半期	764	(18.6)	67	65	67	10
18 年 4 月期第 3 四半期	940	(11.6)	83	55	82	44
(参考) 18 年 4 月期	1,215	(30.7)	104	53	103	20

(注) パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの当第 3 四半期における業績は、積極的な営業開発及び M & A を活用した事業拡大を推進する一方、平成 18 年 4 月の調剤報酬改定及び薬価引き下げ等調剤薬局の収益力低下の影響により、売上高は 594 億 7 千 9 百万円(前年同期比 3.7%増)、営業利益 15 億 2 千 9 百万円(同 33.0%減)、経常利益 14 億 8 千 5 百万円(同 33.7%減)、四半期純利益 7 億 6 千 4 百万円(同 18.6%減)と増収減益となりました。

医薬事業は、事業環境の変化に対応し、IT 技術を応用した調剤機器の開発導入を進め、当第 3 四半期までに調剤過誤防止システム「PhAIN(ファイン)システム」の全店配備、薬局管理システム「AIMS(エイムズ)」の稼動に加え、新たに OCR による処方箋読み取りシステム「FACE(フェイス)」の店舗導入を開始し、患者さまに対する安全性向上とともに調剤業務の効率化を進めてまいりました。

また、平成 18 年 4 月に当社 100%出資により設立いたしました、ジェネリック医薬品専門卸である株式会社ホールセールスターズは、グループ会社をはじめ、他調剤薬局チェーンに対しても販売を開始するなど着実に販路を拡大しており、当社グループとして収益基盤の強化に努めております。

当第 3 四半期末に当たる平成 19 年 1 月 31 日には、新潟県において 18 店舗の調剤薬局を展開する株式会社ダイチク（新潟市）を子会社化いたしました。（平成 19 年 1 月 5 日及び 1 月 30 日プレスリリース / 当第 3 四半期においては、貸借対照表のみ連結対象会社）

同社は、1 店舗単位の収益力及び教育研修体制において同業屈指の会社であり、当社グループの連結業績への寄与にとどまらず、スケールメリットを活用した購買体制、店舗運営ノウハウ及び職員のスキルアップに関してもシナジー効果が現れるものと考えております。

当社グループは、当第 3 四半期までに 11 店舗の出店及び 3 店舗の閉店・売却をし、これに株式会社ダイチクの 18 店舗を加えた結果、稼動調剤薬局総数は 244 店舗となりました。

物販事業は、平成 18 年 4 月の組織改編より、パイヤー・開発部門を強化し、その機能を東京都新宿区に集約することにより、都市型ドラッグストア「アインズ&トルペ」の展開を推進してまいりました。

首都圏及び中核都市の中心部を出店立地とする「アインズ&トルペ」の店舗形態は、常に最新の流行を提案・発信するコスメティックショップとして、頻繁に情報番組で紹介されるなど、他のドラッグストアとの差別化を図っております。

また、MD の再構築、広告宣伝及び販売促進手法の効率化等抜本的な収益向上に対する取り組みを進め、粗利率の向上とともに、販売管理費の削減が実現し、特に中間期以降（平成 18 年 11 月 - 平成 19 年 1 月）においては、大幅に収益状況が改善しております。

当第 3 四半期までに札幌市の J R 新札幌駅ビル及び札幌市東区への出店及びアインズ&トルペ仙台駅前店（仙台市青葉区 / 2 月 23 日オープン）の出店準備を行い、営業不振の 3 店舗を閉店いたしました。

これにより、アインズ&トルペの形態による 11 店舗に加え、郊外型ドラッグストア「アインズ」及び株式会社アイン東海の店舗を含めたグループ店舗総数は 42 店舗となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切捨）

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19 年 4 月期第 3 四半期	5 1,3 1 0	1 1,1 1 5	2 0.4	9 2 5	6 2
18 年 4 月期第 3 四半期	4 1,5 1 2	1 0,2 4 1	2 4.7	9 0 7	6 1
（参考）18 年 4 月期	4 1,6 6 9	1 0,3 5 2	2 4.8	9 1 2	4 3

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第 3 四半期においては、株式会社ダイチクをはじめ、前期末においては非連結子会社でありました株式会社ホールセールスターズ、株式会社アインスタッフ及び株式会社メディウエルの 4 社が新たに連結子会社となり、また、新規出店等事業規模の拡大を要因として、当社グループ総資産は、前連結会計期末に比べて 96 億 4 千 1 百万円増の 513 億 1 千万円となりました。

内訳は、流動資産が 49 億 2 千 2 百万円増の 231 億 3 千 9 百万円、流動負債が 79 億 4 千 1 百万円増の 317 億 9 千 1 百万円、固定資産が 47 億 1 千 8 百万円増の 281 億 7 千 1 百万円、固定負債が 14 億 1 千 8 百万円増の 84 億 3 百万円であります。

添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書

【参考】

平成 19 年 4 月期の連結業績予想（平成 18 年 5 月 1 日～平成 19 年 4 月 30 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	80,500	2,500	1,100	97 28
今回修正予想（B）	81,000	2,800	1,270	112 22
増減額（B - A）	500	300	170	14 94
増減率（%）	0.6	12.0	15.5	15.4

〔業績予想に関する定性的情報等〕

通期における業績見通しにつきましては、株式会社ダイチクの平成 19 年 1 月から 3 月までの業績が当社連結業績に反映されること、また、当第 3 四半期までの新店及び既存店の業績推移ならびに今後の出店計画の進捗状況等から、平成 18 年 12 月 15 日発表の業績予想を上方修正することといたしました。

売上高は 5 億円増収の 810 億円、経常利益は 3 億円増益の 28 億円、当期純利益は 1 億 7 千万円増益の 12 億 7 千万円、1 株当たり当期純利益は 14 円 94 銭増の 112 円 22 銭とし、売上高、当期純利益及び 1 株当たり当期純利益において過去最高値を更新する見通しであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	期 別	当第3四半期 (平成19年4月期 第3四半期末)	前第3四半期 (平成18年4月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年4月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
		千円	千円	千円	%	千円
(資産の部)						
. 流動資産						
1. 現金及び預金		4,403,698	3,402,936	1,000,762	29.4	3,068,033
2. 受取手形及び売掛金		7,809,555	6,082,075	1,727,479	28.4	6,074,127
3. たな卸資産		6,539,413	5,516,656	1,022,756	18.5	4,740,665
4. 繰延税金資産		727,115	651,789	75,325	11.6	500,836
5. 短期貸付金		239,383	239,999	615	0.3	704,761
6. 未収入金		2,734,317	2,434,598	299,718	12.3	2,762,894
7. その他		711,092	430,393	280,698	65.2	383,665
8. 貸倒引当金		24,890	7,083	17,806	251.4	18,059
流動資産合計		23,139,684	18,751,365	4,388,319	23.4	18,216,924
. 固定資産						
(1) 有形固定資産						
1. 建物及び構築物		5,116,541	3,861,190	1,255,350	32.5	4,491,435
2. 土地		3,733,688	3,187,432	546,255	17.1	3,280,805
3. 建設仮勘定		215,359	773,454	558,094	72.2	62,053
4. その他		527,194	447,080	80,113	17.9	496,497
有形固定資産合計		9,592,783	8,269,159	1,323,624	16.0	8,330,790
(2) 無形固定資産						
1. 連結調整勘定		-	5,293,222	-	-	5,858,582
2. のれん		9,813,264	-	-	-	-
3. その他		313,283	347,712	34,428	9.9	371,910
無形固定資産合計		10,126,548	5,640,935	4,485,613	79.5	6,230,492
(3) 投資その他の資産						
1. 投資有価証券		1,757,650	2,659,338	901,688	33.9	2,241,004
2. 繰延税金資産		385,032	56,286	328,746	584.1	370,876
3. 敷金・保証金		5,743,949	5,720,538	23,410	0.4	5,897,529
4. その他		781,843	634,068	147,774	23.3	598,821
5. 貸倒引当金		216,650	219,220	2,570	1.2	216,650
投資その他の資産合計		8,451,825	8,851,012	399,186	4.5	8,891,581
固定資産合計		28,171,157	22,761,106	5,410,051	23.8	23,452,864
資産合計		51,310,842	41,512,471	9,798,370	23.6	41,669,789

科 目	期 別	当第3四半期 (平成19年4月期 第3四半期末)	前第3四半期 (平成18年4月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年4月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
		千円	千円	千円	%	千円
(負債の部)						
. 流動負債						
1. 買掛金		16,385,367	14,313,664	2,071,702	14.5	12,856,276
2. 短期借入金		10,972,684	6,147,137	4,825,547	78.5	6,250,464
3. 未払法人税等		158,149	220,882	62,732	28.4	648,039
4. 預り金		2,578,846	2,529,690	49,155	1.9	2,307,529
5. 賞与引当金		411,263	258,384	152,878	59.2	517,979
6. 役員賞与引当金		27,000	-	-	-	-
7. その他		1,258,226	866,483	391,743	45.2	1,269,630
流動負債合計		31,791,538	24,336,242	7,455,295	30.6	23,849,919
. 固定負債						
1. 長期借入金		7,534,883	5,711,303	1,823,580	31.9	6,213,585
2. 退職給付引当金		466,662	331,021	135,641	41.0	352,813
3. その他		402,255	441,431	39,176	8.9	418,828
固定負債合計		8,403,801	6,483,756	1,920,044	29.6	6,985,226
負債合計		40,195,339	30,819,999	9,375,340	30.4	30,835,145
(少数株主持分)						
少数株主持分		-	450,986	-	-	482,006
(資本の部)						
. 資本金						
資本金		-	3,370,631	-	-	3,384,571
. 資本剰余金						
資本剰余金		-	3,490,256	-	-	3,504,186
. 利益剰余金						
利益剰余金		-	2,871,849	-	-	3,143,046
. その他有価証券評価差額金						
その他有価証券評価差額金		-	512,184	-	-	324,268
. 自己株式						
自己株式		-	3,435	-	-	3,435
資本合計		-	10,241,486	-	-	10,352,637
負債、少数株主持分及び資本合計		-	41,512,471	-	-	41,669,789
(純資産の部)						
. 株主資本						
1. 資本金		3,393,602	-	-	-	-
2. 資本剰余金		3,513,208	-	-	-	-
3. 利益剰余金		3,508,089	-	-	-	-
4. 自己株式		3,435	-	-	-	-
株主資本合計		10,411,465	-	-	-	-
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金		63,816	-	-	-	-
評価・換算差額等合計		63,816	-	-	-	-
少数株主持分		640,220	-	-	-	-
純資産合計		11,115,502	-	-	-	-
負債、純資産合計		51,310,842	-	-	-	-

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	期 別	当第3四半期 (平成19年4月期 第3四半期)	前第3四半期 (平成18年4月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年4月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
		千円	千円	千円	%	千円
・ 売上高		59,479,645	57,340,328	2,139,316	3.7	76,303,722
・ 売上原価		51,853,005	49,776,556	2,076,448	4.2	66,074,962
売上総利益		7,626,639	7,563,771	62,868	0.8	10,228,760
・ 販売費及び一般管理費		6,096,985	5,281,345	815,639	15.4	7,145,060
営業利益		1,529,654	2,282,425	752,771	33.0	3,083,700
・ 営業外収益		174,138	133,774	40,364	30.2	184,610
・ 営業外費用		218,359	177,142	41,216	23.3	256,201
経常利益		1,485,433	2,239,057	753,623	33.7	3,012,109
・ 特別利益		410,455	145,369	265,085	182.4	352,270
・ 特別損失		259,892	411,661	151,768	36.9	710,857
税金等調整前四半期 (当期)純利益		1,635,996	1,972,765	336,768	17.1	2,653,522
法人税、住民税及び事業税		837,191	870,558	33,367	3.8	1,320,531
法人税等調整額		41,526	11,574	53,100	458.8	57,677
少数株主利益		75,352	150,608	75,255	50.0	174,885
四半期(当期)純利益		764,979	940,024	175,044	18.6	1,215,782